

市政フラッシュ

4/18

ぎのわんゆいマルシェ4周年



4月18日（土）、19日（日）の2日間、ぎのわんゆいマルシェで、4周年祭が開催されました。JAはごろも市場による手羽元の詰め放題、じゃんけん大会など、数多くのイベントが開催されました。子どもから大人まで、おなかも心も大いに満たされた周年祭となりました。

5/1

赤十字社資募集運動がスタート!



赤十字社資募集増強運動が始まり、今年も社資第1号として沖縄綿久寝具（株）とアメリカンエンジニアリングコーポレーションの2社から寄付金が贈呈されました。赤十字活動を支えるため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

4/23

県税事務所とともに徴収強化!



コザ県税事務所、名護県税事務所の職員へ佐喜眞市長から併任辞令が交付されました。市県民税を中心に、市と県税事務所が協力して徴収強化に努めます。県税職員の配置は平成23年度から継続して行われており、今年度も、収納率向上へ期待がかかります。

5/20

クォーターミーティングを開催



佐喜眞市長と、普天間飛行場、キャンプフォスター、海軍病院の各司令官により今年度最初のクォーターミーティングがキャンプフォスター内で開催されました。ミーティングでは、市道宜野湾11号への継続的な協力などについて話し合いが行われました。

5/9

中谷防衛大臣が視察



中谷防衛大臣が本市を訪れ、市役所屋上から普天間飛行場を視察しました。佐喜眞市長は、次世代に普天間飛行場問題を引き継いではならないとし、普天間飛行場の早期閉鎖・返還と、その間の危険性の除去および基地負担軽減の実現を求め、要請書を手交しました。

5/22

翁長知事に要請



5月22日（金）、佐喜眞市長は県庁で翁長知事と面談しました。市民は常に危険性と隣り合わせの不安な生活を送っており、危険性の除去および基地負担軽減は早急実現しなければならない課題であることから、普天間飛行場問題を県の最重要課題として、迅速かつ積極的取り組みよう、昨年12月に引き続き要請しました。